ははじま丸による列島周遊クルーズ

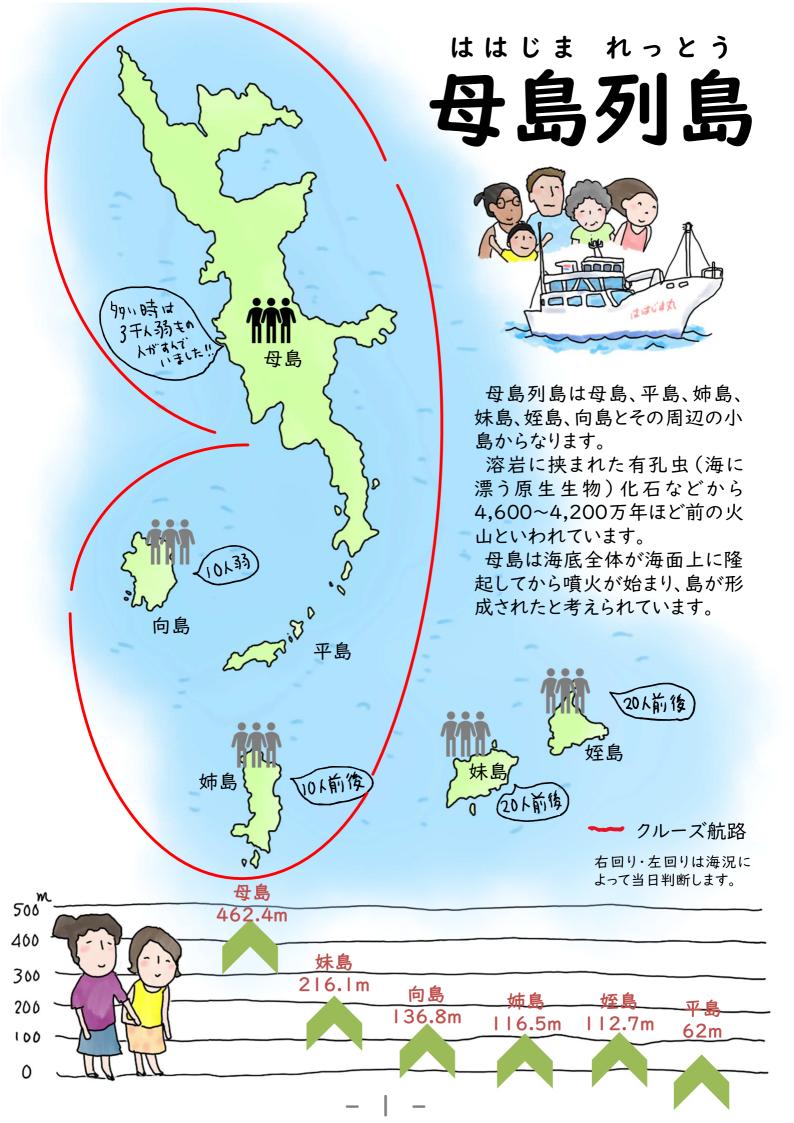
しまじまつつうらうら

~母島列島編~



令和5年9月10日(日)

小笠原諸島世界自然遺産地域管理機関 現地事務局



ちちじま れっとう

父島列島

父島列島は父島、南島、兄島、 弟島、西島、東島とその周辺の 小島からなります。

4,500~4,800万年ほど前に、 数百メートルよりも深い海底で 噴火した海底火山が複数隆起 して列島になったと考えられて います。



100人引

有人島



昔は有人島 (今は無人島)

ふき出しの中は明治~大正時代 のあまむねの人口です。

> 有人・無人島・人口の記載は 以下の文献に示された 記録をもとに記載しています。 小笠原諸島歴史日記 上巻 編纂 辻 友衛 1995年



最高地点の標高

西島

	权问2011			-				500
	父島							500
							1.1.	460
	326m	253.9m	弟島					
_			23.5m					300
			233111	西島	亩 皀		(- ' -)	200
				99.8m	71.2	南島		200
~					91.8m	~~~		100
						60m		•
<u></u>							- H	0



白島 母島列島の保全対策先進島









面積 :1.38km 最高地点 :136.8m

母島列島の中でも乾性低木林を中心とした島で、**向島固有のムニンクロキ**の生育地や、オガサワラカワラヒワの繁殖地となっています。また、マイマイ類や昆虫類も種数が多く、近年も新種の昆虫が発見されています。



平島 凸凹 裏切りナンバーワン



: 0.60km

最高地点

面積 :62m

標高が低く、等高線もほとんどないことから、平らで 歩きやすいと思われがちですが、平島という名に反し て細かな凸凹が多くて迷いやすい地形をしています。 オガサワラススキの草原が広がっており、それを

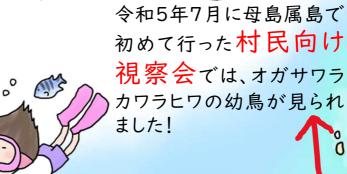
食草とする固有の蝶のオガサワラセセリや

固有植物のオオハマギキョウが生息・生育





オガサワラ セセリは、平島 から母島南崎に 飛んでくること もあり、南崎の ススキ草原の 保全も併せて 行うことが 重要です。





豆腐石鼻

オガサワラカワラ ヒワの保全のため のドブネズミ駆除 を令和4年度から 行っています。



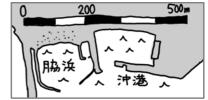
20 些魚根



(2020.08)

薬剤駆除後(2021.10)

ススキ草原を保全 するため、ガジュマルの 駆除を行っています。



姉島 ほりマオウに 閉じ込められた島

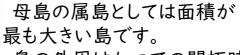








面積 :1.43k㎡ 最高地点 :116.5m



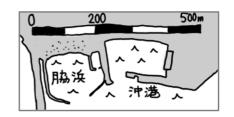
島の外周はかつての開拓時の 植林の名残かモクマオウの森が 広がり、ところどころに在来樹木 ですが鋭い棘があるシロツブが 茂り、近寄りがたい様相になって います。しかし、島の中央部には 良好な乾性低木林が残り、 シマムロやヒメマサキといった 固有植物が生育しています。



小笠原には、3種のアホウドリ類 が毎年冬に子育てをしに聟島列島 を訪れます。クロアシアホウドリは、 その他の列島の小島にも訪れてい



アオ・ウド) 南鳥島は、このクロアシアホウドリの繋殖地となっています。





0

妹島 総合ナンバーワンベスト オブ 母島属島

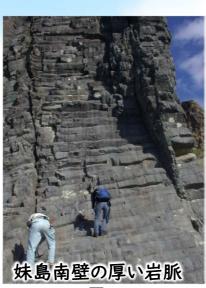


面積 :1.23k㎡ 最高地点 :216.1m

母島の属島として、以下のようにNo.1のものが多い島です。
・固有のマイマイ類が多い
・自然林の割合が多い
・標高が高い(=雲霧が発生しやすい)
・地形が複雑で、藪や崖が多いこと
から、調査でとても
疲れる島としても
ナンバーワン
です!
鳥島には、姉島の



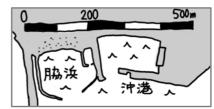
妹島南壁のハイアロクラスタイト と降下テフラに貫入した岩脈群



越える断崖絶壁となっています。 最下部の黄褐色スコリア凝灰 岩層とそれを覆う安山岩ハイ アロクラスタイト(溶岩が水で 急速に冷えて弾けてかたまった もの)が一望できます。

妹島南壁は高さ100 mを

南鳥島と同様に、 クロアシアホウドリ が毎年繁殖に訪れ



姓島 トンボのいる火星









面積 : 0.80km 最高地点 : 112.7m

乾燥傾向が強い島で、むき出しとなった赤土にアオノリュウゼツランが生えている風景は 火星のような不思議な景観が広がっています。

固有のマイマイ類が良好な状態でいるほか、シマアカネやオガサワライトトンボといった**固有**トンボ類も生息しています。







面積

: 23.45km 最高地点 :326m

約2千人が住む島です。200年近く前に人が定住してから、戦前(1940年頃)には、 現在の倍近くの人が住んでいました。集落や農地、その跡地は、開拓されたことで多くの外来 種が定着してしまっていますが、実は小笠原の固有植物の8割以上が生育し、30余りの川が 流れ、多くの陸水動物が生息しているのです。

東平をはじめとした森では、植生回復、希少種保全、景観改善などの取組が進んでいます。





によってほぼいなくなってしまいました。 しかし、巽崎には、わずかに生息しています。

南島みんなのアイドル









: 0.34km 面積 最高地点 :60m

元々は父島南崎と一体の浅い海にサンゴ礁が形成され、それが隆起し、切り離されて水没し、 南島となりました。石灰岩が浸食されてできた沈水カルスト地形が発達し、ラピエという鋭く 尖った石灰岩の奇岩に覆われた独特な景観は、観光スポットとして人気です。







鮫池の植生変遷

カツオドリやオナガミズナギドリ、 アナドリなど海鳥の繁殖地です。

1971年までいたノヤギにより、赤土露出など 荒れていましたが、2002年に制定された利用 ルールにより利用経路が定められ、事業や ボランティアによる外来植物駆除が進んだ ことで、植生が順調に回復しています。

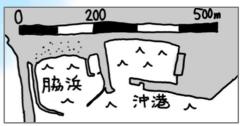


クマネズミ駆除を 進めたことで、 海鳥の繁殖成功率 は高まりました。









カタマイマイ類の半化石

兄島ベストオブ父島属島



面積 : 7.88km 最高地点 : 253.9m

父島からわずか数百メートル北の島には、小笠原最大の乾性低木林 や岩上荒原植生がみられます。

兄島にしかいないオガサワラハンミョウなどの昆虫類をはじめ、固有 種が非常に多く、特に固有マイマイは主要な系統が全て がおり、進化の見本となる島です。



生態系保全

ネズミが実はマイマイ類を 捕食することがわかっており、 殺鼠剤の空中散布など、大々的な ネズミ対策が進められています。



遺産センターなどで育てて増 やしたハンミョウを兄島に移殖 する取組が行われています。



✓昆虫保全

2013年に兄島でグリーン アノールの侵入を確認して 以降、アノール防除柵 (A,B,Cライン)の設置と メンテナンス、調査と捕獲 を進め、アノールの生息密 度の低減を図っています。



ルル防除棚







学島なでながうないように

0 - 2 7 7 4



: 5.20km 面積 最高地点 : 235m

森のシンボルとなるような大木に育つオガサワラグワ の純粋な個体群が残る唯一の島です。

また、固有のトンボ類が5種全てが生息する 唯一の島です。



固有トンボ全種

かつて多くの人が 住んでいました。 小学校跡や石垣が オガサワラトンボ

今も残っています。

ポスト(集落跡)

BHEODE



桑の木の仲間であるオガサワラと グワこと"オガグワ"は、高級木材 としての伐採や、外来種である シマグワとの交雑などにより数が 減少しました。



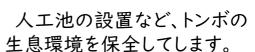


オガサワライトト

オガサワラアオイトトンボ









西島 地元パワーで再生中



キリマオウ (9)李種)







: 0.49km 面積 最高地点 :99.8m

その名の通り父島列島の西にあり、オガサワラアザミなどの固有 植物や、色々な小型のマイマイが生育・生息しています。

モクマオウをはじめとした外来植物に覆われた森が多いですが、 在来の森には、父島ではあまり見られなくなった固有ハナバチ

類などの昆虫類が生息しています。



モクマオウに覆われた林内

村林が発達している



トライオンノミガイ



ボランティア活動により植生回復中

島の南西側は



ヘタナリエンザガイ



ハハジマヒメ ベッコウマイマイ

大学生ボランティアによる駆除作業

モクマオウ駆除 ンディア見参!!!

外来樹木の駆除や在来樹木の種植えなど、 地元団体が中心となったボランティア活動 が、年間通して行われています!

東島

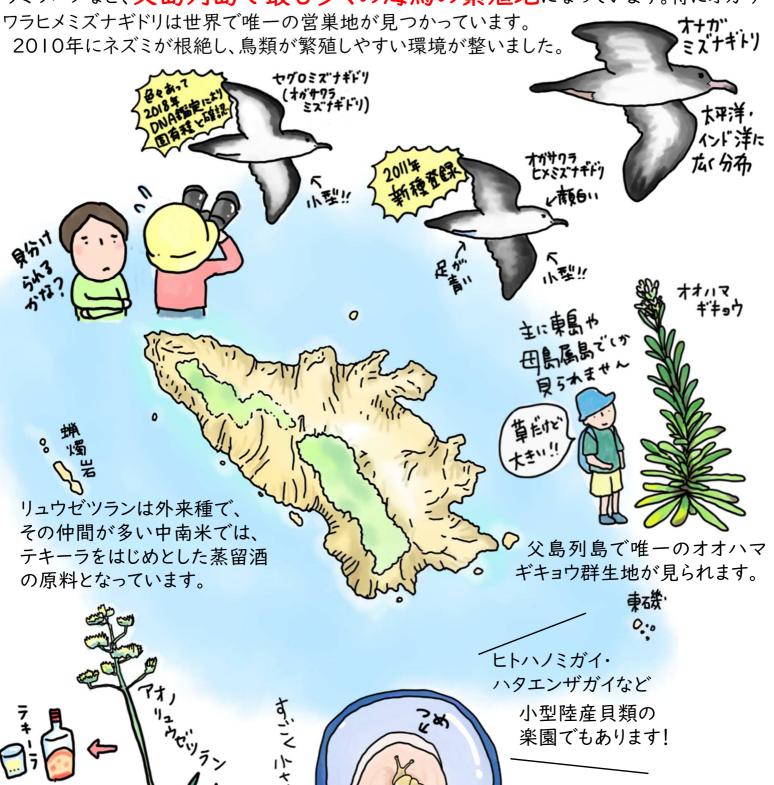
海鳥テキーラアイランド

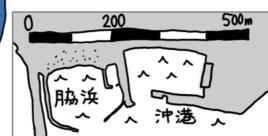






面積 : 0.28km 最高地点 : 91.8m





DJ いっちゃん&けんちゃん (宮川 五葉 白川 研)

解説協力

金沢大学(地質学者) 海野 進

森林総研(鳥類学者) 川上 和人

環境省 和田 慎一郎

環境省 伊藤 百合香

保全センター 小池 遊喜

都レンジャー 竹中 泉

都レンジャー 前澤 良音

農業者 稲垣 勇

アイランズケア 向 哲嗣

オガヒワの会 稲垣 和仁

IBO 鈴木 創

写真・資料提供 海野 進

(一財) 自然環境研究センター

主催 小笠原村

■凡例■

外来種対策の主な対象











ノヤギ ノネコ ネズミ類 グレンアノール 外来植物

対策の進み具合









対策中

駆除完了 未着手

侵入なし